機能範囲の説明 | 公開版
2023 年 11 月 1 日

SAP SuccessFactors Time Tracking の機能範囲の説明

© 2023 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

THE BEST RUN SAP

目次

1 この文書について 3

2 機能 4

3 サービスの可用性 11

4 セキュリティ、プライバシー、コンプライアンス 13

5 ブラウザーのサポート 14

1 この文書について

この文書では、SAP SuccessFactors Time Tracking で利用可能な機能について説明します。一部の機能を利用できるかどうかは、SAP とのライセンス契約によって異なる場合があります。

ほかの SAP 製品との統合を示すために、SAP Help Portal の製品文書には、SAP SuccessFactors Time Tracking に含まれていない機能への参照が含まれている場合があります。この機能範囲の説明に含まれていない機能には、別のライセンスが必要になる場合があります。

英語版が正式文書であり、当日本語文書はその参考抄訳として扱いください。

> **i 注記**
>
> この文書には、以下に関する情報は含まれていません。
>
> - SAP SuccessFactors Time Tracking で利用可能なパッケージと価格設定。詳細については、SAP Discovery Center を参照してください。

2 機能

この仕様書では、2023 年下半期のリリース時点の SAP SuccessFactors Time Tracking の主な特長と機能について説明します。 この機能は、Employee Central の休暇管理の機能に深く関連しています。休暇機能の詳細については、SAP SuccessFactors Employee Central の仕様書を確認してください。

3 主な特長と機能

タイムシート

主な機能	説明
時間記録	社員は、自分の勤務時間またはその他の出勤時間を記録することができます。勤務時間、移動時間などのお客様固有の時間タイプを作成して、さまざまな出勤タイプを区別することができます。
手当の記録	特定の手当を記録および承認することができます。
モバイルタイムシート	SuccessFactors App for iOS® および Android® の ESS シナリオを使用して、タイムシートを入力、編集、および送信することができます。 時間を記録し、毎日の時間記録をプレビューするためのモバイルウィジェットです。
超過勤務時間計算	日次または週次の柔軟な超過勤務時間計算ルールを定義する機能です。超過勤務時間のしきい値（1 日あたり 10 時間など）、または週あたりの計画時間の合計を設定することができます。お客様は、超過勤務時間計算に組み込む休務タイプと組み込まない休務タイプを選択することができます。祝日を組み込むかどうかを定義することができます。
支給タイプの生成	基本時間、有給休暇、祝日、および超過勤務時間の支給タイプを生成するためのルールを設定することができます。また、特定の日（日曜日、祝日など）、特定の出退勤時刻に記録された時間の支給タイプを定義したり、シフトの割増金を生成したりすることもできます。
祝日クラスに応じた支給タイプの生成	特定の祝日を異なる支払レートに設定することができます（レイバーデーなど）。

主な機能	説明
コストセンター配分	社員は時間を記録し、異なるコストセンターに配分することができます。この時間記録に基づいて生成されるすべての支給タイプ（基本給や超過勤務手当など）に対して、コストセンター分割が実行されます。
代替休暇 (TOiL)	計算された超過勤務を支払わず、追加の休暇に変換するように定義することができます。
勤務時間アカウント	勤務時間アカウントを使用して、社員の標準勤務時間からの変動を記録し、その時間を超える勤務時間数、または勤務時間が標準時間をどの程度下回っているかを計算することができます。これらは両方とも、社員が実際に勤務する時間と各自の勤務スケジュールを比較することによって計算されます。
フレックスタイム	社員は、柔軟に定義できる期間にわたってバランスの取れた勤務時間を記録することができます。社員は、特定の勤務スケジュール時間帯内で時間を記録することができます。時間帯内の時間は勤務時間とみなされます。時間帯外の時間は違反とみなされ、マネージャーまたは勤怠管理担当者が検証する必要があります。
入力検証	タイムシートに登録された勤務記録が、お客様が定義した基準に照らしてチェックされるように検証を設定することができます。
時間コレクタと時間コンテナ	時間コレクタと時間コンテナでは、時間査定で処理される期間とは異なる特定の期間の時間が収集されます。 これにより、月次、四半期、または年次の超過勤務しきい値の計算などが容易になります。
ワークフロー	タイムシートに対して承認ワークフローを設定できます。承認ワークフローが設定されている場合、承認者はタイムシートを承認または却下することができます。 また、自動承認シナリオもサポートされています。混合シナリオでは、特定の時間タイプ（超過勤務、特定の割増金など）が記録されない限り、自動承認が行われます。加えて、勤務時間アカウントの値に応じてワー

主な機能	説明
	クフローをトリガーすることができます。例えば、勤務時間アカウントの残り時間数が特定の値を下回る場合のみなどです。
時間タイプ承認	週次のタイムシートの承認に関係なく、特定の時間タイプに対してワークフローで承認を取得することができます。
レポート	標準レポートでは、記録された時間数、未承認の時間、および生成された支給タイプについてレポートすることができます。
通知	タイムシートを提出する社員およびタイムシートの承認者が特定の電子メール通知を受信できるように、通知テンプレートが提供されます。
アラート	勤怠集計からアラートを直接トリガーして、特定の出来事（超過勤務制限の超過など）についてユーザーに通知することができます。
外部ソースからの情報のインポート	外部ソースから時間および手当データをインポートして、タイムシートで外部の時間記録システムからのデータを利用できるようにすることができます。
再計算	2 つのトリガーに基づき自動で再計算されます。トリガーは、タイムシート内の出来事（過去のタイムシートの修正など）、または勤怠集計に影響するタイムシート外の出来事（別の祝日カレンダーの割り当てやその他のユーザーデータの更新など）のいずれかです。
Employee Central Payroll および SAP ERP HCM との統合	給与計算タイムシートを Employee Central Payroll または SAP ERP HCM と統合することができます。
出退勤時刻の記録	提供された API を介してサードパーティーのタイムレコーダーに統合するために使用できるマイクロサービスです。このサービスを統合すると、時間イベントを受信し、そのような時間イベントをペアリングして、時間査定のためにタイムシートに渡すことができます。

主な機能	説明
デジタルタイムレコーダー	許可されたユーザーが、プロファイルに従って出退勤時刻の記録に使用できるデジタルタイムレコーダーです。
Microsoft Teams によるデジタルタイムレコーダー	Microsoft Teams への SuccessFactors プラグインを介したデジタルタイムレコーダーシナリオです。許可されたユーザーは、プロファイルに従って出退勤時刻を記録することができます。
GPS キャプチャ	モバイルアプリのデジタルタイムレコーダーを使用して、出退勤時刻に社員の GPS 位置情報を取得する機能です。この機能を使用する前に、社員はモバイルアプリで GPS 位置情報の使用に同意する必要があります。
時間イベントの修正シナリオ	タイムシート内のワークフロー制御修正シナリオは、埋め込みのデジタルタイムレコーダーと組み合わせて使用することも、サードパーティーのレコーダーと組み合わせて使用することもできます。
日またぎの時間記録	社員が夜勤などの理由で、日をまたいで時間を記録することができる機能です。タイムシート査定ではこの時間が適宜処理され、夜間勤務の特定の割増金と休憩を指定することができます。
遅刻者の検出	遅れて出勤した社員を検出します。オプションで、遅刻者がいた場合にマネージャーおよび管理者に通知することができます。また、遅刻を週単位または月単位で集計して、遅延パターンを検出することもできます。
猶予ルールの丸め	出退勤時刻を勤務スケジュールまたはシフトの開始時刻と終了時刻に丸める機能です。
休憩ルール	社員の休憩ルールを定義する機能です。休憩ルールにより、社員はシフト間に十分な休憩を取ることができます。
高度なタイムシートの提出および承認オプション	タイムシートをいつ提出する必要があるかを定義する機能（社員の給与カレンダーに従ってなど）です。また、これらの特定の日付を使用して、過去のタイムシートを変更できるユーザーのタイプを制御すること

主な機能	説明
	ができます。加えて、特定のキー日付ごとにタイムシートを自動承認することができます。

ユーザーの範囲設定

SAP SuccessFactors Time Tracking ユーザーは、Time Tracking 機能の使用を許可された、社員ステータスが「アクティブ」の Employee Central ユーザーです。

3 サービスの可用性

このセクションでは、サービスの可用性の側面について説明します。

可用性の側面	説明
地域	SAP Discovery Center を参照してください。
インフラストラクチャー地域	基礎となる複数の Infrastructure-as-a-Service テクノロジーおよび地域で実行されます。一部は SAP が所有し、一部は Microsoft Azure、Google Cloud Platform、Converged Cloud (SAP) などのパートナーインフラストラクチャープロバイダーが所有しています。
可用性	サービスの可用性は、99.7% に固定された顧客契約の確約です。 これは、当社のサービス/製品が、コア製品の 99.7% 以上の稼動時間で使用できることを意味します。 SAP Trust Center は SLA に関する信頼できる文書参照であり、お客様も参照できます。クラウドサービスのサービスレベル契約
環境	Cloud Foundry 環境
言語	Web ベースの管理ユーザーインターフェースは、以下の言語で使用することができます。 • アラビア語 • ブルガリア語 • カタロニア語 • 中国語（中国：簡体字） • 中国語（台湾） • クロアチア語 • チェコ語 • デンマーク語 • オランダ語 • 英語（英国） • 英語（米国） • エストニア語 • フィンランド語 • フランス語（フランス） • フランス語（カナダ） • ドイツ語（ドイツ） • ドイツ語（スイス） • ギリシャ語 • ヘブライ語 • ヒンディー語 • ハンガリー語

- インドネシア語
- イタリア語
- イタリア語（スイス）
- 日本語
- 韓国語
- ラトビア語
- リトアニア語
- マレー語
- ノルウェー語
- ポーランド語
- ポルトガル語（ブラジル）
- ポルトガル語（ポルトガル）
- ルーマニア語
- ロシア語
- セルビア語（ラテン）
- スロバキア語
- スロベニア語
- スペイン語（スペイン）
- スペイン語（メキシコ）
- スウェーデン語
- タイ語
- トルコ語
- ウクライナ語
- ベトナム語
- ウェールズ語

SAP Help Portal の SAP SuccessFactors 文書は、以下の言語で提供されています。

- 英語

アクセシビリティ	SAP SuccessFactors のソフトウェア設計および開発ガイドラインは、Web Content Accessibility Guidelines 2.1 のレベル A および AA、US Section 508、および EN 301 549 の第 9、10、11 章に準拠しています。 追加のアクセシビリティ情報は、Customer Success Accessibility Hub でご覧いただけます。

4 セキュリティ、プライバシー、コンプライアンス

SAP は、セキュリティ、プライバシー、コンプライアンス、透明性の観点から責任ある行動を取ることでお客様との信頼を確立しています。SAP は、セキュアバイデザインのソリューションを構築することで、お客様が法規制やコンプライアンスの要件を満たし、個人データを合法的に収集して処理できるよう支援します。SAP SuccessFactors Recruiting は、クラウドのコンプライアンス、セキュリティ、およびプライバシーを複数のレベルで確保します。

セキュリティ

SAP は、より安全な運用を構築、実行、管理して、企業のアプリケーションとデータを保護します。

データの整合性、可用性、機密性を保護するためのセキュリティ対策を確認し、SAP のセキュリティ製品およびサービスを調べるには、こちらをご覧ください。

SAP は、信頼できる製品とクラウドサービスを提供することに尽力しています。安全な運用とデータの整合性を確保するには、安全な設定が不可欠です。そのため、SAP では、SAP ポートフォリオに最適なセキュリティを設定できるように、セキュリティ推奨事項をこの 1 カ所にまとめて文書化しました。SAP SuccessFactors HXM Suite のセキュリティ推奨事項には、こちらからアクセスすることができます。

プライバシー

SAP SuccessFactors Recruiting は、SAP のグローバルデータ保護およびプライバシー (DPP) ガイドラインに準拠しています。ガイドラインのさらに詳しい情報は、こちらでご覧いただけます。

SAP は、お客様に代わって処理するデータを保護し、それが不正にアクセスされたり、変更されたり、削除されたりしないように、クラウドサービスの技術的および組織的対策 (TOM) の改善を続けています。

さらに、お客様の地域のクラウドサービスに関するデータ処理契約 (DPA) にこちらからアクセスすることができます。

また、データ転送ファクトシートおよび処理外注先リストにこちらからアクセスすることもできます。

さらに、SAP SuccessFactors HXM Suite で使用できるデータ保護およびプライバシーポリシー機能については、こちらで確認することができます。

コンプライアンス

SAP では、業界標準、コンプライアンス、および規制要件に基づいてセキュリティ基盤を構築することにより、増え続けるセキュリティの課題に常に対処しています。SAP の最新のセキュリティコンプライアンスのオファリングとレポートをご覧ください。

SAP の証明書、報告書、および認証にアクセスするには、SAP コンプライアンスオファリングにアクセスしてください。

My Trust Center の利用

有効な SAP ユーザー ID を持つ SAP のお客様とパートナー様は、My Trust Center（SAP Support Portal 内部の SAP Trust Center の 1 領域）を通してパブリックオファリング以外の追加ドキュメントを参照できます。My Trust Center には、こちらからアクセスすることができます。

5 ブラウザーのサポート

ブラウザーのサポートの概要です。

サービスの UI については、次のブラウザーが Microsoft Windows PC と、以下に記載されている場合は macOS でサポートされています。

ブラウザー	バージョン
Google Chrome	最新バージョン
Mozilla Firefox	最新バージョン
Microsoft Edge	最新バージョン **i 注記** Internet Explorer 11 以前のバージョンはサポートされていません。
Safari	最新バージョン（macOS のみ）

詳細については、デスクトップブラウザーおよびブラウザー設定要件のサポートページをご覧ください。

モバイルブラウザーの場合：

ブラウザー	バージョン
Android 版 Google Chrome	最新バージョン
Google Android デフォルトブラウザー	最新バージョン
iOS 版 Safari	最新バージョン（macOS のみ）

詳細については、モバイルブラウザーのサポートページをご覧ください。

重要免責事項および法的情報

ハイパーリンク

リンクの一部は、アイコンやマウスオーバーテキストで分類されています。これらのリンクから、追加の情報を得ることができます。

アイコンについて:

- アイコン のリンク:SAP がホストしていない Web サイトにアクセスします。これらのリンクを使用することで、お客様は(お客様と SAP との契約書に別段の明示的な記載がない限り)以下のことに同意することになります。
    - リンク先のサイトのコンテンツが SAP のドキュメンテーションではないこと。お客様は、この情報に基づいて SAP に対する製品クレームを推断することはできません。
    - SAP が、リンク先のサイトのコンテンツについて同意することも反対することもなく、また SAP がその利用可能性や正確性について保証しないこと。SAP は、かかるコンテンツの使用により発生した損害が、SAP の重大な過失又は意図的な違法行為が原因で発生したものでない限り、その損害に対して一切責任を負いません。
- アイコン のリンク:特定の SAP の製品またはサービスに関するドキュメントから離れ、SAP がホストする Web サイトに入ります。これらのリンクを使用することで、お客様は(お客様と SAP との契約書に別段の明示的な記載がない限り)、この情報に基づいて SAP に対する製品クレームを推断することはできないことに同意します。

外部プラットフォームでホストされているビデオ

一部のビデオにおいて、外部のビデオホスティングプラットフォームをポイントしている場合があります。これらのプラットフォームに保存されているビデオの将来の可用性については、SAP では保証できません。また、これらのプラットフォームで提供されている広告またはその他のコンテンツ(推奨ビデオや、同じサイトでホストされているその他のビデオなど)については、SAP の管理および責任範囲外となります。

ベータおよびその他の試験的機能

試験的機能は、SAP が将来のリリースを保証する正式に提供される機能の範囲外です。これは、試験的機能は、SAP により通知なく理由の如何を問わず随時変更される場合があることを意味します。試験的機能は、本稼動使用のためのものではありません。お客様は、試験的機能を実際の運用環境で、又は十分なバックアップがとられていないデータとともに、デモンストレーション、テスト、試験、評価その他の方法で使用してはなりません。

試験的機能の目的は、早期にフィードバックを得ることで、それに応じて顧客の皆様やパートナーが将来の製品に影響を与えることを可能にすることです。SAP コミュニティなどにおいてフィードバックを提供することで、お客様は、投稿物や二次的著作物の知的財産権が SAP の独占的所有物であり続けることを承認することになります。

コード例

ソフトウェアのコーディングやコードスニペットはすべて、例です。それらは、本稼動使用のためのものではありません。コード例は、構文や表現規則を分かりやすく説明し視覚化することのみを目的としています。SAP は、コード例の正確性や完全性について保証しません。SAP は、コード例の使用により発生した過誤や損害が、SAP の重大な過失又は意図的な違法行為が原因で発生したものでない限り、損害に対して一切責任を負いません。

バイアスのない言葉

SAP は、ダイバーシティとインクルージョンの文化をサポートしています。可能な限り、文書内であらゆる文化、民族、性別、および能力の人々を指すためにバイアスのない言葉を使用します。

www.sap.com/contactsap

© 2023 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

本書のいかなる部分も、SAP SE 又は SAP の関連会社の明示的な許可なくして、いかなる形式でも、いかなる目的にも複製又は伝送することはできません。本書に記載された情報は、予告なしに変更されることがあります。

SAP SE 及びその頒布業者によって販売される一部のソフトウェア製品には、他のソフトウェアベンダーの専有ソフトウェアコンポーネントが含まれています。 製品仕様は、国ごとに変わる場合があります。

これらの文書は、いかなる種類の表明又は保証もなしで、情報提供のみを目的として、SAP SE 又はその関連会社によって提供され、SAP 又はその関連会社は、これら文書に関する誤記脱落等の過失に対する責任を負うものではありません。SAP 又はその関連会社の製品及びサービスに対する唯一の保証は、当該製品及びサービスに伴う明示的保証がある場合に、これに規定されたものに限られます。本書のいかなる記述も、追加の保証となるものではありません。

本書に記載される SAP 及びその他の SAP の製品やサービス、並びにそれらの個々のロゴは、ドイツ及びその他の国における SAP SE（又は SAP の関連会社）の商標若しくは登録商標です。本書に
記載されたその他すべての製品およびサービス名は、それぞれの企業の商標です。

商標に関する詳細の情報や通知に関しては、
https://www.sap.com/about/legal/trademark.html をご覧ください。

THE BEST RUN SAP